

令和5年度

事業報告書

特定非営利活動法人声とことばの力

1 事業の成果

○3年目に渡るコロナ禍もようやく落ち着きを取り戻し、自治体の介護予防、健康朗読教室、自主活動支援、既存の各事業を完遂するとともに、新規受託も獲得することが出来た。教育事業も通信講座をはじめ、積極的に通学講座も開催を進めた事で、資格取得者が順調に増加している。

○新規事業として令和4年度にスタートした、シニアとこどもの日常的な交流の場創生により少子高齢の課題解決を目指す「こども未来応援団プロジェクト」も2年目を無事終え、杉浦地域医療振興賞優秀賞を受賞することが出来た。今年度はさらに企業との連携等を促進しながらモデル構築に努めていく。

○今年度はシニア市場での販路拡大に向け、専門機関との連携を深めながら確固たるエビデンスの獲得を目指し、「東京大学高齢社会総合研究機構（IOG）」の会員となり、研究会でのプレゼンテーション実施や自治体におけるフレイル予防啓発フェア等にブース出展を行うなど、「げんごろう式健康朗読」の普及啓発に努めた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【10,679】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
朗読、声出し体操を中心とする認知症予防のための支援事業	①認知症予防朗読基礎講座 大田区において、公募した20名に対し、5ヶ月間月2回、計10回の講座を2カ所で開催した。	10～3月の月2回 13時30分～15時	東京都大田区上六郷力地推進センター	6人	東京都大田区民	20人×2カ所	1,000
	②自主化支援事業・認知症予防フォローアップ講座 大田区において、令和元年度に認知症予防朗読基礎講座を受講した方を対象に、計5回のフォローアップ講座を実施し、最終の成果発表会ならびに修了生の自主活動グループ大田朗読クラブへの参加呼びかけ等自主化支援を行った。	4～6月に計5回 1回約90分	東京都大田区上六郷力地推進センター	6人	東京都大田区民	20人	300
	③声出し脳トレーニング教室 墨田区において、公募した20名に対し、4ヶ月間計14回の講座を年2回開催する。 加えて今年度は新型コロナ対策として自宅学習コースを作り、オンラインあるいはDVD受講の対応を行った。	9～12月、11～2月の年2回	東京都墨田区クシタラ墨田フューズフィールド、地蔵本城サ	7人	東京都墨田区民	20人×2クール、計40名 +自宅学習4名	2,000
	④声出し脳トレーニング教室・自主化支援事業 墨田区において、令和2年度に声出し脳トレーニング教室を修了した方	4～3月に計9回	東京都墨田区みどり	5人	東京都墨田区民	40人	200

	を対象に、計8回の自主活動支援事業を実施し、修了生による自主活動グループの体験会を実施し自主化支援を行った。		コミュニティーセンター、本所地域プラザ、フクシエータープライズ墨田フィールド				
	⑤自主活動グループ支援事業 東京都墨田区で活動する5グループ、東京都大田区で活動する1グループ、埼玉県八潮市で活動する1グループ、神奈川県横浜市で活動する1グループ、千葉県千葉市で活動する1グループを継続的に指導した。	4～3月に各月1～2回	東京都墨田区第一勧業銀行墨田支店、八広はなみずき高齢者総合支援センター、みどりコミュニティーセンター、東京都大田区池上会館、埼玉県八潮市立八幡公民館、神奈川県横浜市下倉	11人	東京都墨田区民、大田区民、埼玉県八潮市民、神奈川県横浜市民、千葉県千葉市民	250人	1,000

			田地域 ケアセ ンター、 千葉県 千葉市 生涯学 習セン ター				
	⑥自悠大学事業 江東区において、公募 した 370 名に対し、区内 4 カ所で計 6 講座を開催 した。	9～1 月 で計 6 回	江東区 深川ふ れあい センタ ー、亀戸 ふれあ いセン ター、城 東ふれ あいセ ンター、 グラン チャ東 雲	1 人	江東区 民	370 人	100
	⑦健康朗読教室事業 朗読により健康増進を 目指す教室で月 2 回の指 導を行った。	4～3 月 に各教 室月 2 回	春日部 市春日 部市民 文化会 館、さい たま生 涯学習 センタ ー、八王 子市ス ペース 405	3 人	埼玉県 春日部 市民、さい たま県さい たま市 民、東京 都八王 子市民	15 人	100
	⑧各種講演会事業 首都圏を中心に、新規 事業受託に繋がるよう、 講演会、体験会を実施し た。	4～3 月 に全 10 回程度	埼玉県 鶴ヶ島 市富士 見市民	5 人	埼玉県 鶴ヶ島 市民、春 日部市	100 人	1,000

			センター、春日部市社会教育センター、越谷コミュニティセンター、すみだ福祉保健センター		民、埼玉県越谷市民、東京都江東区民、東京都墨田区民		
	⑨介護老人福祉施設事業 要介護の高齢者でも健康朗読が実施できるよう、介護施設でのレクリエーション等を実施した。	4～3月に月1回程度	東京都練馬区、神奈川県座間市＋全国(オンライン参加)	2人	各介護施設入居者	500人	1,000
認知症予防及び健康づくりに関わる事業 朗読音声教材の作成	①教育事業 「認知症予防実践指導士講座」 「健康朗読実践アドバイザー講座」 通信・通学講座で、各種指導希望者に資格講座を開催した。	通信：通年 通学：4～3月に月1～2回×3クール	よみうりカルチャー 錦糸町、ヨークカルチャー府中	1人	全国の指導希望者	30人	50
	②人材養成事業 「健康朗読インストラクター養成講座」 「エキスパート指導士養成講座」 通学講座で、各種指導希望者に資格講座を実施した。	通学：11～3月に月1回	法人事務所、江東橋集会所	2人	全国の指導希望者	12人	1,000
	③関係スタッフ等の研修事業 「一般社団法人健康長寿支援センター研修」「東京大学 IOG 研修」 当法人認定指導者に対	4～3月に月1回	東京都健康長寿医療センター	12人	当法人認定指導者	12人	800

	し、専門知識の習得を目的とした研究・研修会への参加を呼びかけ、スキルアップに務めた。		一 研究所、東京大学				
その他目的を達成するために必要な事業	①シニアとこどもの交流事業 「すみだの夢応援助成事業」を活用し、なシニアとこどもの交流事業「SUMIDA こども未来応援団プロジェクト」の多世代交流イベントを実施、PR動画を制作した。	8～2月	東京都墨田区	3人	首都圏在住の高齢者、墨田区在住の児童	100人	1,929
	②各種展示会出展 「げんごろう式健康朗読」の普及啓発のため、各種展示会、フェアへの出展を行った。	5、12月	東京都八王子市、埼玉県ふじみ市	6人	東京都八王子市、埼玉県ふじみ市及び近隣住民	250人	200

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)
実施なし					